

学生と地域の連携によるウクライナ応援活動 「ウクライナのひまわり畑アート展」を開催

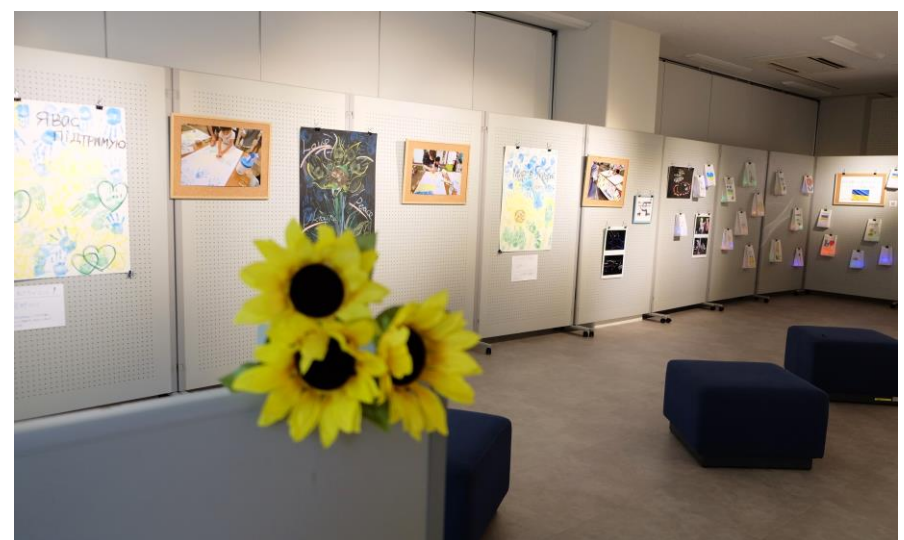
本学の生活環境研究所（代表：児童教育学科教授 星野敦子）では、7月15日（金）から7月20日（水）までの5日間、新座市役所市民ギャラリーで戦禍のウクライナへの応援活動として、「ウクライナのひまわり畑アート展」を開催しました。

6月5日にふるさと新座館前広場で開催された「野火止用水灯明まつり」において、同研究所がウクライナへの応援活動として「手がたでウクライナの『ひまわりばたけ』をつくろう」を実施しました。当日は、300人以上の子どもたちや地域の皆さんが平和への願いを込めてパネルに手形を押し、これを星野敦子ゼミの学生がアレンジして、ウクライナのひまわり畑をイメージした作品に仕上げました。完成した作品8点を市民ギャラリーで展示し、ウクライナに一日でも早く平和な日々が戻るように、ギャラリーを訪れた市民の皆さんと祈念しました。

平和への願いを込めて手形を押し子どもたち



新座市役所 市民ギャラリーでひまわり畑アート作品を展示



ウクライナのひまわり畑をイメージして制作された手形アート作品

(①～⑦：星野ゼミ 制作、⑧：新座市商工会青年部 制作)



① Love & Peace

旗は手形をたくさん押して作りました。手形を活かしたひまわりの葉っぱも注目です！



② 希望のヒマワリ

絵の中心の大きなヒマワリに希望が集まっていることを表しました。



③ ウクライナへの思い

ウクライナを象徴としているヒマワリを色鮮やかに表しました。



④ ウクライナに平和を

たくさんのヒマワリとウクライナをイメージした色使いを意識して表現しました。



⑤ 届け！私たちのエール！

Я вас підтримую はウクライナ語で「応援しています」という意味です。私たちの思いが届くことを願っています。



⑧ 平和へのチャレンジ

平和への願いを込めて、カラフルな毎日になりますように。



⑥ 繋がり

日本とウクライナとの“繋がり”は消えないということ、どんなときでも花は咲くということをこの絵から感じてもらえれば嬉しいです。



⑦ 絆

手と手を取り合い、“絆”を深めてほしいという願いから2つの手形を強調しました。

○主催：十文字学園女子大学 生活環境研究所 ○共催：新座市教育委員会、チームキャロット
○協力：新座市商工会青年部、アトリエ志らべ (指導 森 志らべ)